

令和5年
2月1日

令和4年
12月議会号 No.72

市議会だより

ふん



CONTENTS

P2-P3 主な議案

P4-P8 市政を問う!一般質問

P9 特集「若者交流プロジェクト」

P10-P11 各委員会報告

P12 市民の声、表紙紹介



令和4年4月にうきは市をホームタウンに誕生したルリー口福岡が、所属する「トップキュウシュウAリーグ」で見事優勝を果たしました。

会期 令和4年12月2日～12月14日(13日間)
【上程された議案】
 ◇報告……………1件 ◇議案……………19件
 ◇請願・陳情…各1件 ◇追加議案……………1件

主な議案

◇補正予算

新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策や出産・子育て応援事業など。
 新型コロナウイルス感染症対策については、ワクチン接種費用はもちろん、コロナ禍の影響で経済的支援の必要な個人や事業者への支援対策も盛り込まれています。

◇条例の制定や改定

国家公務員法と地方公務員法の改正に関連する多くの条例、情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例、督促手数料の廃止に伴う関係条例などの改正や制定。

◇その他

過疎地域持続的発展計画(浮羽地域)の変更や、市立総合体育館の指定管理者の指定についてなど。

多くの議案を委員会に付託し、慎重審議のうえ、全議案を可決しました。

特別会計補正予算

国民健康保険事業 特別会計

7943万6千円を追加し、40億704万8千円とするものです。

一般被保険者療養給付費 3983万2千円

一般被保険者高額療養費 3899万9千円

など、コロナ禍での診療控えの反動によるものです。

公営企業会計補正予算

上下水道事業会計

収益的収入に628万3千円を追加して14億506万6千円、収益的

支出に4643万5千円

を追加して13億4890万円とし、資本的収入

に120万円を追加して6億9647万4千円、

資本的支出に1801万6千円を追加して10億

6791万8千円とするものです。

【主な理由】

一般会計から物価高騰対策の補助金を受けて電気料金の不足を補い、企業債の増額により管路建設改良に充てるものです。

◇条例の制定

うきは市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について

子育て、介護などの領域から、順次、手続きをオンライン化するのためのものです。ただし、従来からの書面手続きができなくなるわけではありません。

督促手数料廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

地方税共通納税システムの導入による業務簡素化及び誤徴収防止のため、督促手数料を廃止するものです。

◇その他

市道路線の認定について
 宅地開発に伴う市道新設によるものです。
 今町線

今町線

(浮羽町西隈上字今町) 過疎地域持続的発展計画(浮羽地域)の変更について

移住・定住の促進や、教育の振興、山間部の景観対策など新たな事業を追加するものです。

この計画の事業は過疎債で行うことができ、そのうち70%が国からの交付税で賄われます。

市立総合体育館指定管理者の指定について

【指定管理者】

コナミスポーツ・イオン デイライトグループ

【指定する期間】

令和5年4月1日～
 令和10年3月31日



審議結果 QRコード

令和4年度 一般会計補正予算（第3号・第4号・第5号）

歳入歳出予算にそれぞれ2億7462万円を追加し、総額は173億4435万2千円となりました。
(千円単位を四捨五入しているため、合計に誤差が生じます。)

主な歳入 (単位：万円)

市税	12,214
市民税	6,918
固定資産税	2,399
軽自動車税	105
市たばこ税	2,792
環境性能割交付金	△2,210
地方特例交付金	134
新型コロナウイルス感染症対策 地方税減収補てん特別交付金	
負担金	55
使用料	22
国庫支出金	25,478
新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金など	
県支出金	△3,417
寄附金	1,216
基金繰入金	△11,703
雑入	3,394
市債	2,280

主な歳出 (単位：万円)

議会費	△585
総務費	△1,848
総務管理費	230
徴税費	△141
戸籍住民基本台帳費	△1,561
選挙費	△344
監査委員費	△32
民生費	24,036
社会福祉費	20,275
市民税非課税世帯への緊急支援 交付金など	
児童福祉費	2,830
生活保護等対策費	930
民生費（保健衛生費）	6,185
出産・子育て応援給付金など	
農林水産費	△7,341
農業費	△6,714
林業費	△628
商工費	410
土木費	524
土木管理費	△260
道路橋りょう費	80
住宅費	76
下水道事業費	628
教育費	4,660
教育総務費	131
小学校費	2,781
中学校費	1,287
社会教育費	454
保健体育費	7
災害復旧費	2,050
農林水産業施設災害復旧費	550
公共土木施設災害復旧費	1,500
公債費	△607
予備費	△21

請願第4号

請願者

福岡県建設労働組合

北筑後支部

支部長 久間幸生

件名 アスベスト建材製造企

業の賠償実行と「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める意見書提出を願う請願

結果

継続審査となりました。

陳情第2号

陳情者

うきは市民の会

代表 熊抱昭夫

件名 議会改革に関する陳情趣旨

①議会報告会の完全実施
②市民相談日の設置
③全員協議会・常任委員会
の議事録は、本会議と同じ取り扱いにする

結果

現在、議会改革特別委員会を設置して検討しているの
で、全会一致で趣旨採択と
なりました。

ヤングケアラーの実態と

理解への推進について



ひぐち りゅうそう
樋口 隆三 議員

要保護児童対策地域協議会を設置し

対策を協議している(市長)

樋口 「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子供のことを指している。

この問題は、誰もが取り残される事のない社会を作り上げることの重要性の認識が求められている。ヤングケアラーの実態をどう認識し、どのように対応しているか。

市長 ヤングケアラーとして令和4年度に5件の把握をしている。支援等が必要な児童については、要保護児童対策地域協議会を設置し、学校をはじめ、様々な機関と要保護児童の適切な保護を図るために必要な情報の交換を行うとともに、要保護

児童等に対する支援についての協議を行っている。

樋口 ヤングケアラーへの対策はどうしているのか。

市長 学校や児童相談所、子育て世代包括支援センター等との連携を密にし、現状確認を行った上で保護者に対しての指導、支援を行っている。

市長 病気、障がい等で養育が充分にできない保護者への対応として、一人親家庭等日常生活支援事業等の利用を促している。

その他の質問
・かわせみホールの今後の活用方法
・消防団加入対策について

樋口 ヤングケアラーへの今後の支援は。



人口減少に

歯止めをかける施策とは



さとう ひろふ
佐藤 裕宣 議員

若年層の人口減少対策に

積極的に取り組む(市長)

佐藤 市長残任期間に、人口減少対策として重きを置く施策とは。

市長 令和4年度当初予算では新たに「子育て世帯等マイホーム取得支援補助金」や「従業員への家賃補助金」制度を創設するなど、若者の移住、定住の為の施策を積極的に取り組んできた。今後

も若年層の雇用の確保、妊娠・子育て支援の充実など、特に若年層の人口減少対策に積極的に取り組んでいきたい。

佐藤 うきは市が子ども・子育て施策に力を入れているという認知度が足りないのでは。

市長 発信力が弱いという話はしっかりと受け止めなくてはならない。

佐藤 子育て世帯から要望の多い公園整備、スปีード感に欠けるのでは。

市長 検討はしているがまだ明確に場所を含めて構想に至っていない。そこはしっかりと受け止める。

佐藤 今後厚生文教常任委員会でも子ども子育て施策について政策提言を行っていくが真摯に検討

市長 真摯に受け取り、対応していきたい。

その他の質問
・地方創生事業について
・少子化における社会教育の在り方について



島根県吉賀町「子育て支援三本の矢」

耕作放棄地・有害鳥獣の対策は



さとう たんよう
佐藤 湛陽 議員

農地の所有者から担い手へ

つないでいくことが重要 (市長)

佐藤 再生利用が可能な
荒廃農地及び、再生利用
が困難と認められる荒廃
農地がどのくらいあるの
か。

市長 現在、農地につい
ては農業従事者の減少、
高齢化等により耕作放棄
地も増えている状況にあ
り、今後耕作放棄地を増
やさない、また、解消し
ていくために、農地の所
有者から担い手へつない
でいくことが重要である。

今後も農業委員会や農
地利用最適化推進委員に
よる貸し借りのあっせん
を推進していく。
佐藤 有害鳥獣による被
害防止策として、国庫補
助事業や市単独事業を活
用して被害防止に取り組
んでいるところであり、



有害鳥獣の被害とその対策は？

捕獲従事者の育成を進め
ているところであるとい
うことだが、その成果は
出ているのか。

市長 有害鳥獣の被害に
ついては、有害鳥獣駆除
班と地域活動隊により銃
器と罠による捕獲活動を
行っており、令和3年度
には有害鳥獣駆除班によ

り133頭の猪を捕獲し
ている。一方で、捕獲従
事者も高齢化が進んでお
り、将来に向けての人材
確保・育成が課題となっ
ている。

その他の質問

- ・空き家対策について
- ・土砂崩れ対策について

耕作放棄地の活用による

温室効果ガス削減を



たかまつ ゆきしげ
高松 幸茂 議員

農地を山に戻すという課題も見えてきたので

今後は情報をキャッチして進める (市長)

- 協働のまちづくり条例

高松 情報公開請求によ
る公開より、積極的情報
提供を。

市長 行政主体の領域に
は開示できないものがあ
るが、審議会等には市民
の方を入れていく。

高松 まだ浸透していな
い。職員と市民の協働の
実践体験が必要である。

- 職員のストレスマネジメント
- メント、パワハラ予防

高松 規定はあっても改
善は進んでいない。パワ
ハラがなくても類する事
態は多い。削減が求めら
れるのではないか。

総務課長 事案が発生し
そうな場合への対処、専
門相談窓口の設置をして
いる。他に有効な手立て

があれば、随時検討した
い。

- 再生エネルギー導入

高松 目標達成への更な
る取り組みは。

市長 再生可能エネルギ
ー導入と地域内消費の仕
組みを作り、より削減効
果の大きい対策を講じる
必要がある。

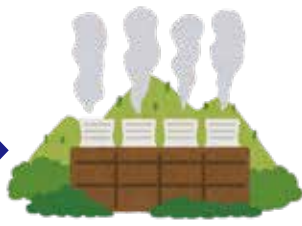
高松 農水省の耕作放棄
地の支援対策で、条件付
きではあるが、二酸化炭
素吸収能力の高い樹木の



荒廃農地



農地のままで植林



木材チップで発電

植林が追加された。市長
の見解を伺う。
市長 農地を山林に戻す
大きな課題が見えてきた。
情報をキャッチしながら
進めていきたい。

3歳未満児保育料減免を



いわぶち かずあき
岩淵 和明 議員

妥当な額と判断している(市長)

岩淵 過去2回の答弁と全く同じ、問題は子ども

子育て支援法と考え方が合致しているかどうかだ。

うきは市が定めている保育料は、国が定める基準額より低く設定されているとの答弁だが、所得

が高い程、差が大きいく割安く設定されている。

うきは市は合併以降、保育料を見直したか。

福祉事務所長 国の基準から第5階層を作り見直ししている。

岩淵 子ども子育て支援法がつくられた時点では見直されていない。

第1・第2階層の入所者1割は無料で、残り9割は有料、中心が第3・第4・第5階層で収入300~500万円位の

所をどう変えるか検討するべきではないか。

市長 踏み切れない大きな要因は、家庭保育とのバランスと待機児童が出る事の心配などがある。

4月からの家庭庁設置による対応を見ながら支援策を考えていきたい。

岩淵 自ら保育する方、仕事の都合で保育を託す

保護者の関係を対立的に見るのは正しくないと思う。

社会全体で押し上げていく大事な視点だと思う。

市長 ご指摘は受け止めてさせていただきます。

その他の質問

・特別支援学級について

子育て支援にもっと力を!



子育て支援にもっと力を!

市有グラウンドを活用し

ルリー口福岡の支援を



ごんどう ひでき
権藤 英樹 議員

市民に愛されるチームになるために 地元で試合ができる環境は必要(市長)

権藤 大春トリムセンターのサッカーグラウンドを芝生化し、ルリー口の練習や試合の他、少年サッカーや少年ラグビーの練習や対外試合ができる施設にはどうか。

市長 どのように調整できるかなど、しっかりと今後検討していきたい。

●●病児保育について

●●病児保育について

●●病児保育について

●●病児保育について

●●病児保育について

●●病児保育について

●●病児保育について

●●病児保育について

●●病児保育について

●●病児保育について



地域のイベントに積極的に参加するルリー口福岡の選手たち
戦績では創設初年度で九州王座に輝く偉業を成し遂げた

●●ランドセルについて

●●ランドセルについて

●●ランドセルについて

●●ランドセルについて

●●ランドセルについて

ク等を本市でも導入できないか。

教育長 ランドセルが一定学校文化であるため、様々な合意形成を図りながら、こどもたちが違和感なく使えるよう、今後研究していく。

●●ランドセルについて

●●ランドセルについて

●●ランドセルについて

なぜ歩道に駐輪場を設置したのか



くまだき かずあき
熊懐 和明 議員

基本的には工事場所のすぐ

西側の所が駐輪場になっている (市長)

熊懐 道の駅へ出入りを
する顧客、出荷者、また
児童の登下校時の安全の
ために信号機の設置は必
要ではないか。

市長 ご指摘の信号機の
設置箇所は通常の交差点
ではなく、施設の出入口
に当たるため信号機の設
置は困難である。

熊懐 道の駅より、向か
い側の店舗へ国道を横断
するのは危険だと思いが。
市長 西側の歩道橋、東
側の横断歩道の誘導対策
については、案内表示を
設置し利用を促している。
熊懐 小学校の危険個所
点検調書の改善要望等の
中にも、登校時には納入
業者、下校時は一般客の
車が多いと、改善要望の
中に信号機新設があるが。

市長 一番望ましいのは
信号機設置だと思いが大
変厳しい状況にある。

熊懐 国道、道の駅内等
を含め、安全のため大胆
な改良整備が必要では。

市長 東側の駐車場も含
め総合的に協議をし、よ
り良い道の駅をつくって
いきたい。

市長 クリアできている
ものは、積極的に特別委
員会で所管の方から説明
して、情報を共有してい
くべきだと思っている。

● 市民生活基盤
対策について

熊懐 令和10年度以降の
ごみ処理施設の検討計画
を伺う。

市長 クリアできている
ものは、積極的に特別委
員会で所管の方から説明
して、情報を共有してい
くべきだと思っている。



歩道上になんで駐輪場があるの!

2021年施行 「流域治水関連法」の進捗状況は



たけなが しげみ
竹永 茂美 議員

県営河川の山曾谷川

市営河川の安免川に取り組んでいる (市長)

竹永 毎年の豪雨災害に
対し、あらゆる対策に取
り組んでいるのか。

市長 ハード面ソフト面
に取り組んでいる。

竹永 市長は、山曾谷川
改修の工法は川幅拡張、
調整池整備、水路バイパ
スがあると回答したが、
全て取り組むのか。

建設課長 今後、総合的
に検討する。

竹永 安全安心のための
通学路の改善状況は。

教育長 国道3ヶ所、県
道4ヶ所、市道1ヶ所が
完了した。本年度中に、
県道10ヶ所、市道10ヶ所
を予定している。

竹永 母と女性教職員の
会からも出ていた浮羽中
学校改築、新築の進捗状
況は。

市長 先日、浮羽中学校
を見学に行き、劣化が進
んでいると認識した。

竹永 浮羽中学校の建設
年と改修計画は。

教育長 昭和49年
建設で48年経っている。

竹永 市職員と教職員の
上12名。



緊急対策が求められる安免川と山曾谷川

9月と10月の45時間以上
と80時間以上の超過勤務
実態は。

市長 市職員は45時間以
上8名、80時間以上0名。

教育長 教職員は45時間
以上160名、80時間以
上12名。

奨学金制度、奨学金返済サポート制度の導入について



たかき あきこ
高木 亜希子議員

国の施策の変更も踏まえながら

検討していきたい (市長)

高木 エssenシャルワ
ークの領域で人材不足の
状況が続いている。充足
しなければ、市内事業所
の円滑な事業運営にも響
く問題。市としてこれら

ず、全国的な課題。国の
施策も大きく変わろうと
している。しっかりと踏ま
えながら検討をしていき
たい。

の職種に奨学金制度や返
済サポート制度を導入す
る考えはあるのか。
市長 移住・定住の促進
や労働力確保の観点から

高木 奨学金は若者にと
って足かせ。本当に前向
きにプランを提示して欲
しい。

どのような制度設計が最
適であるか、制度の導入
有無や財源確保も含め、
検討を進めている。

高木 県内の他自治体で
は、すでに先行している
ところもある。有望な人
材がほかの自治体に流れ
ていく。どう考えている
のか。

市長 うきは市のみなら



その他の質問

- ・看護師・保育士等の地
域おこし協力隊での採
用について
- ・学校での子どもたちの
多様性について

平成22年に策定された 水道事業基本計画は古い



なかの よしのぶ
中野 義信 議員

収支計画を見直し

対応を検討する必要がある (市長)

●● 浮羽東高校

跡地について

中野 浮羽東高校跡地の
活用については、耐震構
造になっていない建物を

解体することが第一では
ないかと思う。

●● 浮羽真館高校

中野 人口減少の中で、
浮羽真館高校の持続的
発展のため、うきは市と

跡地については、耐震構
造になっていない建物を
解体することが第一では
ないかと思う。

市長 建物の解体は、事
前ではなく譲渡後、譲渡
を受けた方にやっていた
だくほうが経済的でもあ
り、効率的になると判断
している。

中野 もう10年になって
片づいていないから考え
方を変えていかないと進
まないのではないかと
思っている。

●● 浮羽真館高校について

中野 人口減少の中で、
浮羽真館高校の持続的
発展のため、うきは市と

跡地については、耐震構
造になっていない建物を
解体することが第一では
ないかと思う。

市長 今後の支援策につ
いては、取り組みを進め
ている他の自治体の先行
事例も注視しながら、具
体的な支援策について検
討を進めてまいりたい。

中野 11月に島根県の吉
賀町と邑南町に委員会
視察に行ってきた。人口
が5800人と1万人で
県立高校が1校づつあり、
両町とも町で寄宿舎を整
備するなど「町内唯一の
高校の維持は町の命題」
と、一つの高校を守るた
め取り組み、かなり支援
している。

市長 我々も、唯一の高
校としてどうあるべきか
しっかりと考えていきたい。

しての今後の取り組み、
支援策を伺う。

市長 今後の支援策につ
いては、取り組みを進め
ている他の自治体の先行
事例も注視しながら、具
体的な支援策について検
討を進めてまいりたい。

中野 11月に島根県の吉
賀町と邑南町に委員会
視察に行ってきた。人口
が5800人と1万人で
県立高校が1校づつあり、
両町とも町で寄宿舎を整
備するなど「町内唯一の
高校の維持は町の命題」
と、一つの高校を守るた
め取り組み、かなり支援
している。

市長 我々も、唯一の高
校としてどうあるべきか
しっかりと考えていきたい。



うきは市唯一の浮羽真館高等学校

市内唯一の
高校！

浮羽究真館高等学校との 交流がスタート！！

特集！若者交流
プロジェクト

新型コロナウイルスの感染予防及び拡大防止の観点から近年は中止していた若者と市議会の交流を、感染状況を鑑みながら実施しました。今後は若者との「意見交換」のあり方を検討していきます。



課題研究発表会の様子

トップバッターだった高倉さん。
「はじめてだったので、本当に
ドキドキと緊張しました」

11月10日、うきは市内唯一の高校である浮羽究真館高校で、「総合的な探求」に取り組んできた2年生による「課題研究発表会」が行われ、学校評価委員や保護者の方々と共に、うきは市議会議員も参加しました。

生徒の皆さんが「うきは市に関する事」をテーマに研究し各々が作成したスライドを用いながら発表しました。道の駅や浮羽稲荷神社などの観光資源の更なる活用についての提案や、農産物の6次産業化などについて、自分なりの視点で課題を抽出し、柔軟なアイデアを提案していました。

12月6日、浮羽究真館高校の1・2年生4名が市役所に来庁し、議会傍聴を行いました。この日は一般質問の登壇者が5名おり、数時間にわたる傍聴となりました。

生徒たちの感想

●今回傍聴してみても思ったことは、市でも問題が色々あり、それを改善するにも、お金や労力がかなりかかるということがわかった。(1年生)

●難しい言葉が多かったですが、まだまだ課題がたくさんあること、議員の方々が市や住民のことをとても考えていることがわかりました。(1年生)

2年生による課題研究
発表会へ議員が参加

1・2年生が第6回
定例会・一般質問を傍聴



議会傍聴の様子

議員と執行部の質疑応答を
真剣なまなざしで聴いています。

●初めて傍聴を経験してまだまだ自分たちにとっては理解の難しい部分もありました。

けれど、身近なことやこれから先のことなどが、いろいろな形で動いている、改善されたり決まったりして、そうすることで自分たちも生活できているのだなと思いました。とても良い経験になりました。(2年生)

今秋は、「課題研究発表会」「議会傍聴」という2つの事業を通じ、市内唯一の高校である浮羽究真館高等学校の生徒と、うきは市議会が交流を行いました。

この若者交流プロジェクトが将来どのような形で芽吹くのか、今は未知数ですが、政治分野で「新たな芽」が育つきっかけとなることを願います。

そして今後も若者が主権者として育つために、望ましい交流の形を検討していきます。



6次産業化に関する調査

調査期日 令和 4年10月31日 (月)
 調査場所 長崎県大村市「おおむら夢ファームシュシュ」
 調査趣旨 先進的に6次産業化の取り組みを行い、地域活性化や農家所得向上に貢献している「おおむら夢ファームシュシュ」の訪問視察を行いました。

主な内容

衰退が懸念される地域を何とかしたい、高齢化も相まって年々耕作放棄地が増え若者の流出が止まらない現状に歯止めをかけたいためから、平成8年農家8名で「協議会」を発足させ、農産物直売場を開設しました。平成12年総事業費4億円をかけ拠点施設「おおむら夢ファームシュシュ」をオープンしました。現在は、自ら生産した産物を加工販売しています。年間49万人が訪れ、観光農業でお客様に感動を与えています。地域活性化を推進していく上で、農業・林業・水産業・畜産業と一緒に取り組むことで発展するを考え、「年中無休（年中夢求）」で取り組んでいる姿を見ました。



質疑応答

Q 後継者不足や高齢化等問題を抱えているが、これだけの取り組みと行動力の原点は。
A 自分たちの背中を見てもらい、本当に農業の後継者を育てたい思いから必死に取り組む、レス・トラン・結婚式・法事等

民間だからできたのかも知れない。
Q どういう物が売れるか考えるキーパーソンは、どういう方がいるのか。
A 専用スタッフを配置している。
Q 新規就農などの取り組みの利用状況は。
A 市と共同で取り組む新規就農は3泊4日、県が実施する1年間の研修

所見

は2ヵ月座学・10ヵ月実習で一番希望が多く就業率も高い。
 今まで20人位、年2〜3人程度。
Q 直売所出荷者の売り上げが150万位上がったとのことだが平均どのくらいの収入か。
A 500〜700万円、1千万円以上の人もいる。

代表のエネルギーシュでスピード感のある行動によるところが大きいと思いました。
 6次産業化を大変わかりやすく説明していただきました。
 「茶碗1杯のご飯は20〜25円、これをにぎりめしにすると130円になる」とこと、「加工場は経費がかかり過ぎるので外注が良い」との2つが印象に残りました。

個別施設計画に関する調査

調査期日 令和 4年11月16日 (水)
 調査場所 うきは市役所 第1委員会室
 調査趣旨 公共施設等総合管理計画の具体的な部分の個別施設について3つの所管に絞り、現状及び将来の施設のあり方等を調査しました。

主な内容

①長岩公園交流促進センター
 ②文化財関連施設、体育関連施設、ホール
 ③うきは市公園条例に係る公園の管理、舗装個別施設計画
 以上について、担当係より現状の聞き取りを行いました。

子ども子育て世帯への支援策に関する調査

調査期日 令和 4年11月17日(木)～11月18日(金)
 調査場所 島根県 吉賀町(よしかちょう)・ 邑南町(おおなんちょう)
 調査趣旨 少子高齢化、人口減少が加速する中で、人口減少対策として一番の課題は、「いかに若年層、特に子育て世代の流出を防ぐか。子育て世代にとって住みやすいまちづくりのためには、どんな支援策が必要なのか」と考えました。そこで子ども子育て支援の取り組みを先進的に行っている島根県の吉賀町と邑南町の取り組みとその成果について、視察研修を行いました。

吉賀町

主な内容

吉賀町では、子育て支援の三本の矢として、子育て世代の負担軽減のため、「保育料・高校までの医療費・給食費」の完全無償化を平成27年度から段階的に実施しています。また、子育て世代包括支援センターは、国の指針である令和2年度末を2年半前倒しして平成29年7月に設置、保育士、助産婦、臨床心理士を配置して、妊娠時から出産、子育てまで切れ目のない支援をテーマに子育て支援を行っています。

更には、バーステップレゼント事業として1歳・3歳・5歳の誕生日に3000円の絵本引換券、小中学校の入学お祝い事業として制服代の補助、小・中・高校の民間交通機関利用者に通学補助を行うなど、子育てに必要なきめ細かな支援を行っています。



邑南町

主な内容

平成23年に「日本一の子育て村構想」を策定し、

構想期間を10年間として「地域で子育て」をキーワードに住民・地域・行政が一体となった取り組みを意識し、事業を展開してきたとのことでした。特色としては、0歳から中学校卒業までの医療費無料、また公立の緊急病院の診療科目は内科・外科等の合計9科、小児科・産婦人科医が常勤していて安心して出産できるなど、医療体制の充実が目立っていました。

また、町内に高校は県

立高校1校のみであることから、「町内唯一の高校の維持は町の命題」として、高校に対する支援は手厚いものとなっていました。庁内には高校支援課まで設置されており、その本気度が伝わってきました。その成果として定員割れが続いていたが、令和2年以降は3年連続で志願倍率1.0倍以上を維持しているとのことでした。

主な支援策としては、①通学支援、②補修授業の講師に現役東大生(オンライン授業)、③寄宿舎の整備、④病気をした場合などに町民がボランティアで通院を支援する町外生の通院支援事業などを行っています。

所見

今回の視察先である、吉賀町・邑南町とも、山林が多く農林業が基幹産業という点で、うきは市とよく似ているまちだと感じました。そんな中、両町とも人口減少の波は止められてはいませんが、その波を緩やかにすることに成功していました。

うきは市はどうでしょうか。「うきはブランドを絆で結ぶ、幸せ彩るうきは市」と定めた総合計画のもと、国の地方創生事業を積極的に活用した様々な施策を行っています。急激な人口減少の波は止められていません。

「子どものいないところに地域の発展はない」邑南町の担当者の言葉が耳に響いています。今一度、子育て世代や若者の移住・定住を促進するため、この世代にうきは市をどうアピールしていくのか、新たな視点で政策提言していきたいと思いました。



1歳半健診時の祝い品

市民の声

水の問題はどうなっているの

うきは市になる前からダムの水利用の問題や水道整備の問題など「水の問題」がこのまちの課題として議論されてい

ますが、いつからどうなるのか、どのくらいの市民の方が上水道の利用を希望されているのか、上水道の利用料金は世帯当たり月額いくらくらいかかるのか、そもそも現時点で話がどこまで進んでいるのか、私たち市民には



徳永 真理子 さん
浮羽町朝田
高校教諭

まったくわかりません。うきは市に暮らすすべての市民に関わり、こどもたちの世代に大きく影響する「水の問題」について、もつとわかりやすく丁寧に議論を進めていただきたいです。

議員さんの活動をもっと知りたい

市議会だよりや市議会の動画配信などを拝見すると、議員さんの議会の発言を見聞きすることはできるので、議会が開催されていない時の普段の議員の皆さんの活動や、議員さんそれぞれ

の得意分野などはわかりません。そうしたことがわかる情報発信があれば、もつと議員さんの活動に興味を持つことが出来ずし、何か相談したいことがあれば、その分野が得意な方にお尋ねることが出来るのではないかと思います。

また、一般質問で取り上げた課題のその後や、議員の皆さんの発言や活動の成果も発信していただくと市民にも議員の皆さんにも良いのではないかと思います。

表紙紹介

第6回定例会一般質問に、高校生4名が傍聴者として参加しました。生徒会長を務める2年生からは、「初めての経験で緊張しましたが、すごく興味深くて、聴いていて参



考になりました。私も学校を効率よく引つ張っていきたいです。」という感想が寄せられました。他の3名の感想も9ページの特集コーナーで紹介しています。併せてご覧下さい。

編集後記

ウクライナ情勢を背景にした国際市場の混乱や過度の円安が、長引くコロナ禍で弱った日本の実体経済や社会全体に追い打ちをかけ、私たちの家

庭のお財布にも鮮明な影響を与えた激動の2022年が終わりました。2023年は、早期のウクライナ戦争の終結と、私たちの家計を取り巻く物価高騰の荒波が鎮まることを願うばかりです。

本年もうきは市議会では、うきは市に住まう皆さんの暮らし向きの向上のため、市がよりよい行政サービスを提供できるよう政策の提言や議論を進めて参ります。市民の皆さんのご意見やご感想をぜひお寄せください。

(権藤 英樹)

議会を傍聴しませんか。

- ◆3月議会定例会は
3月3日(金)開催予定です。
- ◆一般質問は
3月6日(月)・3月7日(火)
2日間の予定です。
- ◆インターネットの
ライブ配信と録画配信も
おこなっています。



発行責任者

議長 江藤 芳光

広報広聴委員会

委員長 野鶴 修
副委員長 岩淵 和明
委員 樋口 隆三
高松 幸茂
高木 亜希子
権藤 英樹

議会事務局

TEL 75-4990
FAX 75-3342